



梅田通信

No. 15
平成20年
1月15日発行

2007.January

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

市政報告

寒中お見舞い申し上げます

平成20年を迎え、皆様方に置かれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

国政においては、昨年の参議院選挙で自民党が惨敗し、参議院では民主党が第一党となり、衆参議会もねじれ国会のまま、前途波乱な様相です。今臨時国会での成立法案は23法(1/10現)ではあるものの、新テロ特措法案等の重要法案は滞り、議会運営がスムーズに行えないことは、外交面においても、また、国民生活においても、支障が起これば、先行きが心配です。特に外交面においては、国際信頼度の低下も危惧されており、それこそ国益に反していると思います。少なくとも、外交面は、一国として一枚岩で対処しなければ、それこそ相手の思う壺ではないでしょうか。国際社会の一員として、今の日本のなすべきことは何か、大局的な議論をして頂きたい。そして、与党も野党も根本的な国益を重視し、大局的な視点で国を考え、党利党略に捉われること無く、しっかりと正論で議論を行って頂きたいと思っております。日本が抱える国際問題は近隣諸国との対立でも、北朝鮮の核問題、拉致問題、ロシアとの北方四島問題、韓国との竹島問題、中国とのガス田開発、尖閣諸島問題等、まだまだ、難しい問題が山積しています。特に領土問題は明らかに古より我国固有の領土であります。国内問題だけに捉われることなく、国として、今年こそ、国際社会での確固たる地位を固め、取り返しがつかなくなる前に、様々な難問解決へオール日本で取り組んで頂きたいと思っております。

さて、日野市議会においては、平成19年度第4回定例会も12月19日無事終了いたしました。国政での状況を鑑み、私は、第4回定例会の一般質問で「現在、私は与党の立場で市議会において活動しておりますが、今の日本の地方議会は、首長議案の追認機関ではないか、との厳しいご指摘もある中、マンネリ化した議会とならないように与党といえども緊張感を持ち、もの申す与党でなければ、市民の付託に応えられない。」といった旨の発言をしました。今後ますます推進される地方分権を踏まえ、権限委譲等により地方議会の重要性が増すものと思えますし、その責任も重大です。地方議会は、市民本位に考え、これまで以上に活発な議論を行う場であればならないと思えます。党派を超え、この様なスタンスで議会運営を行うことが市民からより信頼される議会となると思えます。今年も改選から2年が経過し、3月議会から議会内も人事構成が替わります。会派代表として、まだまだ未熟ですが市議会の運営もスムーズに行いたいと思っております。今年も活発な活動を行っていきたく思いますので、より一層のご支援を賜りたく、宜しく願い申し上げます。

平成20年 初春

第7回 いも煮集会のご案内

梅田としゆき後援会主催



地元野菜を使ったいも煮と甘酒!



恒例の「いも煮集会」を今年も行います。皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい。

- 日時：平成20年1月20日(日) 午前10:30から
- 場所：浅川左岸豊田児童グラウンド横土手「どんど焼き大会」会場前です
- 会費：100円 お替りOK!

**平成20年度第三回定例会 一般質問
9月5日(水)****1. 「景観条例、景観計画について」**

今、市では景観条例制定に向けて、検討委員会を設け、市民の参画のもと、検討しています。そこで

- ①景観計画策定の見通し、今後の予定について
- ②景観条例、景観計画検討委員会の状況
- ③景観条例、景観計画策定までの課題について

質問を行いました。

現在、この景観条例、景観計画は東京都により制定されていますが、景観法改正により市町村においても景観計画の策定を行うことが出来るようになりました。しかし、景観法に基づく景観計画を定めるためには、まず、東京都から景観行政団体としての同意を得なければなりません。

景観行政団体となれば、市独自の景観規制を条例制定で出来、景観計画を策定することにより、日野市独自のまちづくりが可能です。しかし、条例制定や計画策定を行うことは無秩序な開発や派手な色彩の建物、町並みにそぐわない建物等に対しては有効ですが、同時に地権者の嗜好や権利を侵害することにもなります。特に居住者と商工農業者とは主観的な景観の観点が少し違うように思います。そこで検討委員会へは、景観まちづくりワークショップによる検討を経て、ワークショップ代表市民の方々だけでなく、学識経験者、商工農業者にも加わってもらい進めています。

景観法の定める規制対象である色彩や意匠に関しても、嗜好により様々です。昨年報道された武蔵野市の漫画家榎岡かずお邸の裁判でも判るように色彩の感覚は人それぞれだと思えます。ただ、このような市民同士の不幸なトラブルを未然に防ぐためにも本市の状況にあった条例制定、計画策定が望まれます。また、町並み保全では既存建築物に対し、意匠協力をお願いする場合、行政にも規制緩和等の法変更も視野に入れた柔軟な対応が望まれます。

景観条例の制定、景観計画の策定については、より多くの市民の意見聴取を行い、本市の状況にあったものを策定して頂きたい。市が掲げている「歩きたくなるまち」を目指して。

2. 「防災施策について」

前質問同様、現在、市では、「防災基本条例」の制定を予定しています。また、消防団組織の見直し予定もあり、防災施策について、

- ①防災基本条例の制定計画について、現在の地域防災計画との整合性
 - ②消防団組織の見直しと今後の課題
 - ③防災教育の推進について
 - ④災害時における個人情報の取り扱いについて
- 私の考えを申し上げ、質問させて頂きました。

「防災基本条例」の制定は平成21年度制定を目指し、検討を行っています。現在の地域防災計画と整合性を図りながら制定を行い、条例では、「災害に強いまちづくり」を目指すとのことです。消防団組織の見直しについては、国の意向と逆行してはいるものの、定数充足率88%や分団受け持ち地域の偏りがあり、市域全体を考えた、バランスの取れた防災力が必要であるとの考えであり、私も同意見です。しかし、歴史的な事情や地域住民の意向もあり、消防団からの十分な意見聴取を行い、協議のもと、推進してほしいと要望しました。また、団員確保は、市においても一層のサポートを、そして、近隣市との比較で団員報酬、出動手当の見直し等の検討をお願いしました。組織改革後も現状の予算を維持し、装備品の充実を行い、一層の消防団組織の充実を要望しました。

別の視点からですが「防災教育」の推進を質問しました。静岡県や和歌山県等の防災施策先進地での取り組み状況から小学校での総合的な学習の時間等に取り入れることが出来ないか、質問を行いました。国においても、「防災教育支援に関する懇談会」から中間提言があり、検討していく考えであると答弁を頂きました。子供の頃から発達段階ごとに防災に関する学習を行い、様々な体験をすることにより、大人になった後も必ず役に立つ教育ということで、先進事例でも検証されています。地域の状況に合わせた手法を考え、本当の意味での生きる力を育成すべきと思います。また、検討中の防災基本条例に組み入れることも要望しました。

最後に災害時、災害後の個人情報の取り扱いに

関し、問題点を質問しました。まず、災害時、新潟中越沖地震でも安否確認の情報提供について問題が指摘されました。また、中野区の事例で、災害後、被災者の情報を提供することにより、明らかに利益がある場合の問題です。中央省庁の行政機関個人情報保護法には、明らかに本人の利益になる場合や公益上やむを得ない場合は外部提供を認めるとの規定があり、本市においても検討が必要であると指摘し、個人情報保護条例の見直しを検討するように指摘しました。

平成20年度第4回定例会 一般質問 12月6日(木)

1. 「地方分権改革に伴う、今後の市政運営について」

地方分権の第二次改革がスタートしました。4月には地方分権改革推進委員会が発足、国は平成21年秋の臨時国会へ新地方分権改革一括法を提案する方針です。

市では、今後の予定として、2010プランの見直し、2020プランの策定を行います。人口動態予測で本市は、向う10数年は増加傾向にあり、その後は減少するとの予測であり、今後、およそ10数年は大変難しい行政運営を迫られると予想されます。

そこで、今後の国や都の動向、本市の状況や将来予測を踏まえ、予定されている市の基本プランである2020プラン策定にあたり、十分な調査、研究を行い、慎重な策定を願い、将来を見越したプランとなるように以下の質問致しました。

- ①地方分権改革推進委員会の動向
- ②地方分権改革一括法の制定、道州制への改革による影響
- ③今後の調査、研究について
- ④東京都の動向
- ⑤地方公共団体への財政健全化法の影響
- ⑥今までの市民参画の手法の問題点について
- ⑦市民討議会について
- ⑧2020プランの策定の進め方
- ⑨都市長会の広域連携についての提言
- ⑩今後の広域連携の具体的な計画

⑩市長会での意見交換について

私は一期目にも同様の質問を行いました。今回は基本プラン策定予定ということもあり、近い将来必ず行われる地方分権改革により、地方のあり方は大きく変革し、都道府県も道州へと、また、日野市の状況も大きく変わるものと予想されますので、しっかりとした検討を願い、再質問致しました。

現在、三多摩地域では合併の話はありませんが、国の道州制議論を踏まえ考察した時、どの程度か、どのようなものになるかは、はっきりと判りませんが、現状のままという訳ではないと推測されます。冒頭で申し上げたとおり、今後の本市の舵取りは、非常に難しい時だと思えます。このような状況で、また、市民参画の手法も年代層の偏りや特定の方の参加等の問題もあり、特に2020プラン策定は慎重に進めて頂きたいと思えます。

そして、紙面冒頭にも書いたように地方分権改革により、地方議会の重要性は増すと思えます。私達議員もより一層研鑽をし、議会の活性化を推進しなければならないと思えます。

経団連も昨年9月パンフレットを発行し、道州制への移行に対し、本腰で取り組む意向のようです。発行した、究極の構造改革「道州制で日本を創る」というパンフレットの中に今後の市民自治のあり方が掲載されていますのでご紹介します。

◆責任分担型の社会へ◆

住民も、地方自治の原則に基づいて自らの責任で何ができるのか、行政には何を任せざるべきかを考えることが求められます。少子化・高齢化が進む中で、住民が自らの利益のみを求めて行動する「権利要求型の社会」は、今後成り立たないことは自明です。これからは、住民が責任を分担しあう「責任分担型の社会」に転換すべきです。

豊田南区画整理事業速報

かねてよりご要望がございました、旧天神様(通称たぬき公園)が計画変更により、公園と位置づけられるもようです。現在、都と協議しており、3月には変更決定できると思えます。

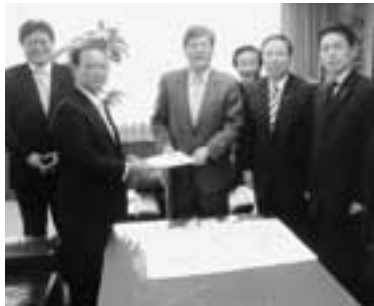
活動報告

9月

- 1日 正秋バンドチャリティコンサート
交通安全市民の集い
- 3～9/27日 平成19年度第三回定例会
- 7日 敬老大会
- 8日 若宮神社子供相撲大会
- 9日 若宮神社祭礼式典
- 15日 豊かな里敬老会
- 16日 石明神社祭礼式典
- 22日 七生中 運動会
市民文化祭開会式
- 23日 立川防災航空祭
拉致被害者支援街頭活動 豊田駅
- 25日 平成18年度特別会計決算委員会
市立病院新院長壮行祝賀会

10月

- 2日 自民クラブ街頭報告会 高幡・日野・豊田駅
- 6日 日本会議首都圏地方議員懇談会
- 7日 実践倫理宏正会
日野市剣道大会開会式
ふたば幼稚園運動会
ミニバスケット大会表彰式
- 8日 スポーツレクリエーション開会式
- 10日 国道バイパス延伸要請行動



国土交通技官室にて

八王子市議会新国会(当時)との議員連盟で要請行動を行いました。
財務省、国交省、関東道路整備局、相武国道事務所をまわり、国道20号延伸332号線の西平山から国道16号までの早期ルート承認、計画を要望しました

- 11・12日 全国都市問題会議 静岡
- 15日 会派会議
- 18・19日 環境まちづくり委員会行政視察
近江八幡市・美濃市
- 19日 豊田の歴史を生かすまちづくりの会
- 21日 第4回後援会バス旅行 南房総方面
- 22日 小川友一衆議院議員天友会ゴルフコンペ
- 24日 議会報編集委員会
- 25日 日野市議会議員研修会
- 27日 旭が丘小30周年式典
- 29日 全国防衛協会青年部会沖繩大会
嘉手納基地見学
- 31日 後期高齢者医療広域連合議会

11月

- 3日 日野市表彰式

5日 予算要望書提出



市長へ平成20年度予算要望書を提出 全116項目を要望しました

会派で市民要望を踏まえた施策を作成しました。主な施策として、計画的な子育て施策及び教育施設計画、健康施策、市債務の削減、高齢者、障害者施策の充実、豊田駅周辺まちづくり推進等、

- 7日 会派会議
- 8日 四市競艇・十一市競輪事業組合議会
- 9日 戦没者追悼式
後期高齢者医療広域連合議会
- 10日 日野市産業まつり開会式
- 11日 全日本刀道・古武道演武大会
- 20日 後期高齢者医療広域連合議会
今年4月から75歳以上の医療制度が変わります。市議会よりの議員代表として、東京都全体で組織する組合議会へ参加しています
- 23日 実践倫理宏正会講演会
花供養式典
第2回高幡もみじと灯路
- 26日 JR東日本への要請行動



JR八王子支社にて
要望書の説明



豊田駅にて
同行現地視察

豊田駅では南北口エレベーター及びエスカレーターの早期設置、日野駅ではホーム拡張エスカレーターの設置、大坂上通り拡幅等を重点に要望しました

- 自民党三多摩支部青年部研修会
- 28日 市議会代表者会議
議会運営委員会・会派会議
- 29日 市川資信様叙勲祝賀会
- 30日 日野市都市計画審議会
自民党支部役員会

12月

- 2日 新石自治会お楽しみ会
- 3～19日 平成19年度第4回定例会
- 4日 誠友会国政報告会
- 6日 宅建会地区集会
- 7日 理事者側との懇親会
- 11日 日野台2丁目道路要望活動 日野警察
日野台2丁目信号から4丁目信号へ抜ける日野自工裏の道路の交通問題で与党3会派、地元自治会長とで要請活動を行いました
- 15日 ミニバスケットボール連盟開会式
- 19日 商工会役員との懇談会
- 20日 自民クラブ街頭報告会 豊田・日野・高幡駅
- 27日 自民党21選挙区議員団会議
- 29・30日 消防団歳末警戒
- 31日 若宮神社 豊田商店会奉仕活動